



# 会報

No.39

2016年5月26日発行

発行／日本コンプライアンス・オフィサー協会 発行責任者／菊池一男  
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3番21号 電話 (03) 3267-4826 ホームページ <http://jcoa.khk.co.jp/>

## 「考えるコンプライアンス」で理解を深める

平成28年熊本地震により被災をされた皆さまに心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

コンプライアンス教育に「考えるコンプライアンス」を採り入れている金融機関等の企業例を最近よく耳にします。業務に関連し、その状況に応じた法令知識の習得は大前提ではありますが、さらなる理解のために「なぜ、この法律（ルール）を守らなければならないのか」の理由とその対応を考えたり、話し合ったりする過程を通して本質を突き詰めていくというものです。つまりは、「法律だから」「ルールだから」という対応ではなく、まずは自分自身がコンプライアンスの必要性を納得・理解したうえでの対応です。「人は納得して初めて動く」と言われますが、相通じるころがありそうです。

コンプライアンスが「社会からの信頼・期待に応え、企業価値を向上させること」を目的とするのであれば、どれだけ「お客様目線」で考えられるかが重要なカギを握ります。たとえば、取引開始時における本人特定事項が確認できる書類提出をお客様に依頼する場合、投信などリスクを伴う金融商品販売（勧誘）時にお客様に説明する場合などは、たんにルール（法律や内部規則等）を前面に出しただけでは、ご納得・ご理解をいただくことが難しい場合があります。手続に不慣れであったり、金融商品に詳しくないお客様が意外と多いのも事実です。こういったルール制定の背景には何があるのか、行職員がルールどおりに行わなかつ

た場合、後々お客様がトラブルに巻き込まれるおそれなどを、行職員自らが正しく理解したうえで、お客様へ伝える必要があります。その際、お客様の理解を得るためにどのような配慮をすべきかは、まさに「お客様目線」から考えることとなります。

一方で、お客様から預かったお金の着服・流用や、最近ではSNS（ソーシャルネットワークサービス）への情報流出等の不用意な書き込みなど、行職員自身が犯してしまう不正行為の問題もあります。両者の性格は違えど、ともに違法性は明らかなことではありますが、軽い気持ちで行ったことが重大な不祥事となってしまう傾向があります。これらが、社会からの信用を失墜させ、企業価値を貶める結果になること、つまりは組織にとってどれだけのダメージをもたらすか、自分自身の安易な不正行為の代償はどの程度のものなのかを考えて、コンプライアンスの理解を深めていく必要があります。

このように「考えるコンプライアンス」には、過去の失敗の経験から学ぶ要素も多いのですが、事が起きる前にどれだけ予防に努められるかの意味合いが強いと思われます。コンプライアンスは日頃の「考える」トレーニングが必要です。ルール制定の背景を理解し、違反した場合のリスクと損失をどれだけイメージできるか。

考えることによる、まさに「備えあれば憂いなし」のコンプライアンス教育がますます求められてくるのでしょう。

（日本コンプライアンス・オフィサー協会  
事務局長 菊池一男）

〔表－1〕 金融個人情報保護オフィサー２級 業態別成績一覧表

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地銀	信 金	信 組	信・ 連 農・ 協	労 金	生・ 保 損・ 保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数(名)	65	900	75	187	883	268	594	96	47	0	13	346	3,474
応募比率(%)	1.87	25.91	2.16	5.38	25.42	7.71	17.10	2.76	1.35	0.00	0.37	9.96	100.00
受験者数(名)	57	785	63	161	800	244	527	82	28	0	12	261	3,020
受験率(%)	87.69	87.22	84.00	86.10	90.60	91.04	88.72	85.42	59.57	0.00	92.31	75.43	86.93
認定者数(名)	40	547	53	94	446	85	271	50	18	0	9	178	1,791
認定率(%)	70.18	69.68	84.13	58.39	55.75	34.84	51.42	60.98	64.29	0.00	75.00	68.20	59.30
平均点(点)	63.98	63.43	66.35	60.66	60.26	55.59	59.15	62.82	63.82	0.00	63.17	63.30	61.11
年齢(歳)	36.9	34.6	39.5	32.8	32.4	32.5	36.5	31.6	36.5	0.0	45.8	37.7	34.5
勤続年数(年)	12.0	10.9	15.4	8.6	9.2	9.5	12.5	6.6	11.8	0.0	21.2	12.5	10.6

※ 認定基準は60点(以上)です。表中の平均点・年齢・勤続年数は受験者の数値です。

## 個人情報保護オフィサー認定試験 成績結果

去る3月6日(日)に特別実施いたしました第17回個人情報保護オフィサー認定試験の成績結果がまとまりましたのでご報告いたします。

### ●金融個人情報保護オフィサー２級

成績結果は、〔表－1〕のとおりです。

2016年3月試験は、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」(番号法)への対応を目的に、これまでの個人情報保護法を中心とした出題範囲に、番号法に関連する項目を新しく追加して特別実施いたしました。

応募者数3,474名中受験者は3,020名で、認定者は1,791名でした。認定率は59.30%と前回(47.11%)を上回りました。

三択択一式の結果を前回と比べてみますと、30%以下の正解率の問題が1問と、2問減りました。また、80%以上の正解率の問題が16問と、10問増えました。全体的に正解率が高い結果となりましたが、とくに新しい番号法の関係が好調であったことがよい結果につながったものと思われる。

記述式の結果をみますと、〔問－36〕漏えい事案等への対応については、相続預金に関する情報は遺族の個人情報であり、婚外子の父がAであったという事実も個人情報に該当すること、金融庁ガイドライン22条等をしっかり理解していることなどがポイントとなりますが、やや低調な結果となりました。

〔問－37〕個人データの外部委託については、個人情報保護法22条および金融庁ガイドライン12条の理解不足のためか、「必要かつ適正」に監督しなければならないことの論拠が曖昧でした。

そのため、得点が伸びずに低調な結果となりました。

〔問－38〕個人番号の利用制限については、番号法に係る記述式の出題でしたが、金融機関の個人番号の取扱いについて、①原則的な取扱いと②例外的な取扱いとを簡潔に記述するのではなく、本人確認の方法について多くの分量を割いて解答している答案が多々見られたこともあり、低調な結果となりました。

どのような解答が求められているかを考えながら記述することが大切です。

〔表-2〕 J Aコンプライアンス3級 業態別成績一覧表

	都・ 特 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・連 農・協	労 金	生・保 損・保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数(名)	4	2	0	0	2	0	2,019	0	0	0	0	38	2,065
応募比率(%)	0.19	0.10	0.00	0.00	0.10	0.00	97.77	0.00	0.00	0.00	0.00	1.84	100.00
受験者数(名)	4	2	0	0	2	0	1,856	0	0	0	0	32	1,896
受験率(%)	100.00	100.00	0.00	0.00	100.00	0.00	91.93	0.00	0.00	0.00	0.00	84.21	91.82
認定者数(名)	3	2	0	0	2	0	883	0	0	0	0	23	913
認定率(%)	75.00	100.00	0.00	0.00	100.00	0.00	47.58	0.00	0.00	0.00	0.00	71.88	48.15
平均点(点)	58.00	51.00	0.00	0.00	62.00	0.00	48.59	0.00	0.00	0.00	0.00	54.56	48.72
年齢(歳)	33.5	39.5	0.0	0.0	44.5	0.0	39.5	0.0	0.0	0.0	0.0	39.5	39.5
勤続年数(年)	8.7	29.0	0.0	0.0	21.5	0.0	15.6	0.0	0.0	0.0	0.0	13.9	15.6

※ 認定基準は50点(以上)です。表中の平均点・年齢・勤続年数は受験者の数値です。

## コンプライアンス・オフィサー認定試験 成績結果

去る3月6日(日)に実施いたしました第37回コンプライアンス・オフィサー認定試験の成績結果がまとまりましたのでご報告いたします。

### ● J Aコンプライアンス3級

成績結果は〔表-2〕のとおりです。

応募者数2,065名中受験者は1,896名で、認定者は913名でした。認定率は48.15%、平均点は48.72点となっています。今回の結果につきまして、事務局が想定しておりました結果と大きく乖離する低い成績となり、認定基準点を60点から50点に引き下げました。

正解率が30%を下回った問題は、〔問-7〕マイナンバー法、〔問-10〕個人情報保護ガイドライ

ン、〔問-14〕成年後見人、〔問-18〕衛生管理者、〔問-19〕受動喫煙防止、〔問-21〕金融商品販売法、〔問-22〕独占禁止法、〔問-24〕道路交通法、〔問-27〕接待・贈答、〔問-29〕J Aの機関設計、〔問-35〕浮貸し、〔問-40〕共済掛金の取扱い、〔問-42〕農薬取締法、〔問-46〕葬祭事業、〔問-47〕旅行業、〔問-50〕組合員の施設の利用、の16問でした。

今回の結果に伴う認定基準点の引下げの原因として、正解率30%以下の問題が16問あり、高得点を獲得しにくい構成であったことがあげられます。今後は、難易度に偏りが無いよう適切な問題構成としてまいります。

### 第37回コンプライアンス・オフィサー認定試験 「J Aコンプライアンス3級」認定基準点の引下げについて

去る平成28年3月6日(日)に実施いたしました「J Aコンプライアンス3級」試験につきまして、事務局が想定しておりました結果と大きく乖離する低い成績となりました。

このため、試験委員会において協議・検討いたしました結果、本試験は、認定基準点を60点から50点に引き下げることにいたしました。

試験問題の作成にあたりましては、出題レベルの一定水準の維持に努めているところですが、今回このような措置をとることとなりましたことを深くお詫び申し上げますとともに、受験者の皆様ならびに受験団体の人事研修ご担当者の皆様方におかれましては、今回の措置につき、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## 第17回 金融個人情報保護オフィサー 2級試験 都道府県別認定率上位3位

第17回個人情報保護オフィサー認定試験、第37回コンプライアンス・オフィサー認定試験の成績結果につきましては2、3頁でご紹介しましたが、金融個人情報保護オフィサー2級では、都道府県別の認定率を集計・作成しました。下記のとおり、認定率が80%超の都道府県もあります。

\*申込20名以上の団体を対象としています。また、「都道府県別」については、各団体の本店所在地を都道府県に置き換えて集計・作成しています。

### ★金融個人情報保護オフィサー 2級…全国平均59.30%

		認定率	受験者数	認定者数
<b>1位</b>	<b>石川県</b>	<b>86.84%</b>	<b>38名</b>	<b>33名</b>
<b>2位</b>	<b>岡山県</b>	<b>80.52%</b>	<b>154名</b>	<b>124名</b>
<b>3位</b>	<b>大分県</b>	<b>80.00%</b>	<b>60名</b>	<b>48名</b>

#### ★コンプライアンス・オフィサー認定試験における入室可能時刻について（遅刻の取扱い）★

これまで、コンプライアンス・オフィサー認定試験では、受験に関する注意事項等の説明開始時刻である試験開始20分前までに試験教室への入室・着席をしていただくようお願いしており、試験開始後の試験教室への入室は、原則として認めておりませんでした。

しかしながら、昨今の公共交通機関の相互乗入れによる運行遅延の多発、ならびに新設試験会場の増加などにより、試験開始時刻に遅れる受験者が増加する状況となっており、会場での混乱が生じております。

このような諸事情に鑑み、2016年度より試験会場（試験教室）へは、試験開始後30分までは、受験者の入室を認めることといたします。

また、試験会場には公共交通機関をご利用いただき、時間に余裕をもってご来場くださいますようお願いいたします（会場近隣の店舗・施設への無断駐車が問題となっております）。

以上、よろしくご理解のほどお願い申し上げます。

### 〔2016年10月実施〕コンプライアンス・オフィサー認定試験のご案内

実施日	願書受付期間	実施種目	出題形式	実施時間	受験料
<b>第39回</b> 2016年 10月23日(日)	2016年 8月16日(火) ～9月6日(火) 必着	金融コンプライアンス・オフィサー1級	記述式	13:30～16:30 (180分)	6,480円 (税込)
		金融コンプライアンス・オフィサー2級	四答択一マークシート式	10:00～12:30 (150分)	4,320円 (税込)
		保険コンプライアンス・オフィサー2級			